

令和2年度地方創生関連交付金事業について(地方創生推進交付金事業分)

1. 地方創生推進交付金の活用

<交付金の趣旨>

地域再生計画に記載された、地方版総合戦略に基づく地方公共団体の自主的・主体的で先導的な事業を、複数年度(概ね5か年度以内)にわたり安定的・継続的に支援するため、創設されたもの。

<対象事業>

- ①先駆性のある取組(官民協働、地域間連携、政策間連携、事業推進主体の形成、地方創生人材の確保・育成)
- ②先駆的・優良事例の横展開(地方創生の深化のすそ野を広げる取組)
- ③地方創生の観点から取り組む未来技術を活用した新たな社会システムづくりの全国的なモデルとなる取組

2. 草津市における「地方創生推進交付金」対象事業

No.	事業名 担当課 計画期間	令和2年度 予算額(円)	交付金 補助率	事業概要および事業内容	総合戦略における事業の位置付け(戦略目標/戦略プロジェクト)	重要業績評価指標 (KPI)		事業終了後の実績値		実績値を踏まえた事業の今後について		外部有識者からの評価		
						指標	目標値	実績値	事業効果	今後の方針	今後の方針の理由	事業の評価	外部有識者からの意見	
1	(1)事業名 要因分析を活用した健康寿命延伸プロジェクト (2)担当課 草津未来研究所(UDCBK)、健康福祉政策課、健康増進課、スポーツ保健課(滋賀県、長浜市、近江八幡市、草津市、甲賀市、湖南市、高島市、日野町、愛荘町による連携事業) (3)計画期間 令和元年度～令和3年度(※草津市は令和2年度から事業連携)	【全体分】 156,299,000 【草津市分】 7,815,000	【交付金】 3,907,000 【補助率】 1/2	<p>【事業概要】 ・子どもから働き世代、高齢者までのすべての層が、自らの食や運動等の生活習慣を改善し、実践することで「地域コミュニティ」を支える主体として「まちの活性化」に寄与し、自分らしい未来を描ける滋賀を目指す。 (1)食生活の改善を県民が実践していくための取組 (2)運動習慣の改善を県民が実践していくための取組 (3)高齢者が健康を実感できる取組の推進 (4)県民みんなで「健康しが」に取り組むための仕組みの構築</p> <p>【事業内容】 ・アーバンデザインセンター運営事業 ・健康都市づくり推進費 ・健康啓発推進費 ・食育推進事業費 ・市民スポーツ大会推進費</p>	<p>戦略目標(3) 地域課題の解決が図られ、健康で安心して末永く暮らせる</p> <p>戦略プロジェクト⑦ 健やかに暮らせるまちづくり</p>	(1)健康寿命・男性(要介護度指標) 現状値:H30 80.43 ※草津市はR2より事業連携 (2)健康寿命・女性(要介護度指標) 現状値:H30 84.38 ※草津市はR2より事業連携 (3)事業参加県民数 現状値:H30 107,250 ※草津市はR2より事業連携 (4)協働民間事業者数 現状値:H30 118 ※草津市はR2より事業連携	R2 80.87 R3 81.09 R2 84.63 R3 84.75 R2 344,210 R3 468,540 R2 268 R3 317							
2	(1)事業名 ピワイチ推進プロジェクト～「ピワイチサイクリングランド」を自転車観光の聖地へ～ (2)担当課 商工観光労政課(滋賀県、大津市、草津市、守山市、高島市、東近江市、米原市による連携事業) (3)計画期間 平成28年度～令和2年度	【全体分】 137,479,000 【草津市分】 4,232,000	【交付金】 2,116,000 【補助率】 1/2	<p>【事業概要】 ・自転車によるびわ湖一周「ピワイチ」をはじめ、県内各地を自転車で巡るため、気軽に自転車を利用できる環境、安全・安心・適正に自転車を利用する環境、観光資源の魅力向上および、これらを総合的に発信する情報提供環境の整備が進み、滋賀を気軽に自転車で観光する文化が浸透することにより、交流人口や宿泊客数の増加、地域経済の活性化へ寄与している姿を目指す。</p> <p>【事業内容】 ・ピワイチ観光推進事業</p>	<p>戦略目標(2) 力強い経済活動や多様な主体の連携が交流と活気を生み、まちが躍動する</p> <p>戦略プロジェクト⑤ 多様な交流の促進</p>	(1)ピワイチ推進による日帰り・宿泊客数 現状値: H27 52,000人 実績値 R1 109,000人 (2)日帰り客の増による経済波及効果 現状値: H27 158,000,000円 実績値 R1 310,200,000円 (3)宿泊客の増による経済波及効果 現状値: H27 456,000,000円 実績値 R1 1,065,400,000円 (4)日帰り・宿泊客の増加による経済波及効果 現状値: H27 614,000,000円 実績値 R1 1,375,600,000円	R2 152,900人 R2 152,900人 R2 424,500,000円 R2 424,500,000円 R2 1,538,100,000円 R2 1,538,100,000円 R2 1,962,600,000円 R2 1,962,600,000円							

事業効果は、KPIの達成度に基づき、事業担当課が評価

事業がKPI達成に「有効であった」もしくは「有効とは言えなかった」のいずれかで評価

事業について、「評価できる点」もしくは「何が良くなかったのか」、「考えられる原因、改善策は何か」といった意見があれば記載

※令和3年度に草津市まち・ひと・しごと創生推進懇話会を開催し、事業終了後の重要業績評価(KPI)の実績値等を報告するとともに、外部の視点による客観的な評価をいただく。

令和2年度地方創生関連交付金事業について(地方創生拠点整備交付金事業分)

1. 地方創生拠点整備交付金の活用

<交付金の趣旨>

地方公共団体が進めている地方版総合戦略に基づく自主的・主体的な地域拠点づくりなどの事業について、地方の事情を尊重しながら施設整備等の取組を進めることを目的として創設されたもの。

<対象事業>

地方公共団体において、それぞれの地方版総合戦略に位置付けられた(ないしは位置付けられる予定である)事業であって、未来への投資に重点を置きつつ、地方創生の深化に向けて、効果の発現が高い施設など。

2. 草津市における「地方創生拠点整備交付金」対象事業

No.	事業名 担当課 計画期間	令和2年度 予算額(円)	交付金 補助率	事業概要および事業内容	総合戦略における事業の位置付け(戦略目標/戦略プロジェクト)	重要業績評価指標(KPI)		事業終了後の実績値		実績値を踏まえた事業の今後について		外部有識者からの評価	
						指標	目標値	実績値	事業効果	今後の方針	今後の方針の理由	事業の評価	外部有識者からの意見
1	(1)事業名 常盤学区における地方創生拠点整備プロジェクト (2)担当課 まちづくり協働課 (3)計画期間 平成29年度～令和3年度	172,000	—	<p>【事業概要】 ・地域のまちづくりの拠点である常盤まちづくりセンターの改築にあわせて、農業振興スペースを整備し、調理室・サロンを隣接させ、農業振興スペースを活用した農業振興や地域の農産物を活かしたコミュニティカフェの実施等、地域の特色を活かしたコミュニティビジネスの展開を推進する。</p> <p>【事業内容】 ・コミュニティビジネス講演会 ・座談会</p>	<p>戦略目標(3) 地域課題の解決が図られ、健康で安心して末永く暮らせる</p> <p>戦略プロジェクト⑥ 地域の現状・特性に応じた課題解決</p>	<p>(1)地方創生拠点としての常盤まちづくりセンターでのコミュニティビジネスの実施による収入の増 現状値:H28 0円 実績値:R1 57,431円</p> <p>R2 250,000円 R3 500,000円</p>							
						<p>(2)地方創生拠点としての常盤まちづくりセンターの利用者数の増に伴う施設利用料収入の増 現状値:H28 59,000円 実績値:R1 65,100円</p> <p>R2 239,000円 R3 299,000円</p>							
						<p>(3)地方創生拠点の波及効果を含めた草津市の農業生産額の増 現状値: H28 2,590,000,000円 実績値: R1 3,160,000,000円</p> <p>R2 2,597,000,000円 R3 2,610,000,000円</p>							

事業効果は、KPIの達成度に基づき、事業担当課が評価

事業がKPI達成に「有効であった」もしくは「有効とは言えなかった」のいずれかで評価

事業について、「評価できる点」もしくは「何が良くなかったのか」、「考えられる原因、改善策は何か」といった意見があれば記載

※令和3年度に草津市まち・ひと・しごと創生推進懇話会を開催し、事業終了後の重要業績評価(KPI)の実績値等を報告するとともに、外部の視点による客観的な評価をいただく。